

福井経協 講座のご案内

次世代経営者育成セミナー ひと・しごと創生塾（第2期）

主催：一般社団法人福井県経営者協会
共催：有限責任監査法人トーマツ

「ひと・しごと創生塾」は、事業経営とは何かを体得し、事業構想が完成するまで参加者に対してメンターがサポートする実践的なプログラムです。

◆不確実性の時代に求められる企業経営とは

新型コロナウイルス感染症の世界的な広がり、ビジネス環境だけでなく日常生活や働き方といった社会環境も大きく変えました。また、デジタル化をはじめとした技術革新の進展、SDGsやカーボンニュートラルへの対応、地政学リスクとして国内外の政策の不確実性への対応、人口減少、自然災害への対応等、日々、想定外の事象が起きる時代であり、企業を取り巻く経営環境は急激に変化をしています。

そのような中で、**昨今の企業経営では、自社の「存在意義」を再定義し、「目指す姿」を見つめなおし、変化に柔軟に対応していくことが求められています。**これは必ずしも首都圏の大企業だけでなく、県下中核企業においても、同様であると考えます。

◆「ぶれない」軸を持った次世代リーダーの育成が急務に

しかしながら、多くの経営者は、目の前の経営課題に対処することに時間をとられ、**「これから」の経営を見据えた次世代リーダーの育成が後手になっている状況**です。

外部経営環境の不確実性が高まり、従来の事業で蓄積した経験則だけでは対応し切れない問題も増える中で、企業として更なる発展を遂げるためには、**自身の「ぶれない」軸を持ち、自社の行く末を「自分事として」考え抜くことができる、次世代リーダーの育成が急務**となっています。一方、そういった課題を認識しながらも、「どのように次世代リーダーを育成するか」については、多くの経営者が頭を悩ませているのが現状です。

◆本塾のねらいと特徴

本塾は、**次世代の経営を担う若手経営者、後継者及びその候補者を対象**とし、「安住型の経営人材」から**「自ら考え・行動し、変革と創造を志向するリーダー型の経営人材」への変革を支援**することをねらいとしています。

本塾の主な特徴は以下の3つです。

①知識の講義スタイルではなく、受講者への「問いかけ」を主体とする**メンタリングという手法を用いたスタイル**

一般的な経営者育成講座と異なり、知識を授与する講義スタイルではなく、一定の経営知識は前提としながら、メンターが受講者に徹底的な「問いかけ」をするスタイルをとります。これにより、受講者自身に深い自問を促し、自身の価値観に裏付けられた自発的・主体的な考えを引き出すことができます。

②自社経営の方向性についての**「事業構想（※）」を作成する**

受講生は、当塾期間を通じて徹底的に自己や自社と対峙し、その過程で気付いた「想いやビジョン」を踏まえて、実際に自社の事業構想を形にします。これにより、次世代経営人材としての第一歩を踏み出す覚悟が備わります。

③経験豊富なメンターおよび受講者同士の**深いコミュニケーション**

本塾では、期間を通じ、メンターが受講者の原体験や価値観を掘り下げるため、ビジネスの枠を超えた徹底した「問いかけ」を行います。また、同一グループ内での受講生同士の密な意見交換も行います。これにより、未来を一緒に切り拓らんとするかけがえのない仲間（受講生、卒塾生、地域の先輩経営者、等）ができます。

（※）本塾における事業構想とは、将来ビジョンおよびその実現のための長期事業戦略・アクションプランなどを指しており、精緻な数値に基づく事業計画作成は予定しておりません。

◆本塾の運営プログラム

経営講座 と成長に向けた事業構想が完成するまで伴走する **メンタリング** により次世代リーダーを育成します

経 営 講 座 （※1）	
地域の中核企業のリーダーに必要なテーマを講義とグループワークを通じて習得します。 （Step1～4計4日＋各Step間の補完メンタリング3回程度を想定）	
Step1（9月8日） 経営リーダーシップ Gメンタリング	◆経営リーダーシップの本質について、気づきを得て頂くセッションです。 ご自身のこれからの挑戦（事業構想）に向けて、新たな決意と覚悟を自覚する機会になります。 (1)リーダーシップの本質を理解する (2)自身の原体験を振り返り、想い・志・使命について考える (3)最終アウトプットである事業構想書のイメージを持つ
職場訪問 Gメンタリング	◆塾生職場相互訪問、自社の業態とは異なる事業を理解することは、自社の経営の学びの参考となります。 ◆eラーニング（Step2開催までに修了） (1)「効果的なマーケティング」 (2)「経営戦略―戦略の基礎」 (3)「事業と財務諸表の連動」「事業と財務3表連動」
Step2（11月1日） 事業構想研究 Gメンタリング	◆事業構想の最終アウトプット事例の模範スピーチを見て学びます。 (1)事業構想の模範事例 (2)班ごとに各自の事業構想の素案発表 (3)各班でグループメンタリング
班別・個別ワーク Gメンタリング	◆事業構想のブラッシュアップ 各班または個別にメンタリングを実施し、事業構想の完成へ向けて、メンターと塾生で取組を進めます。
Step3（12月11日） 中間発表・Gメンタリング	◆作成した事業構想を、塾生全員が発表します。 塾生・メンターで事業構想を評価し、Step4に向けて準備いたします。
班別・個別ワーク Gメンタリング	◆事業構想書のまとめ 各班又は個別にメンタリングを実施し、事業構想書を完成させ、step4へ向けて準備します。
Step4（2月7日） スピーチ・事業構想発表	◆事業構想に関する自社の関係者や取引先、経営者協会関係者、その他福井の発展を望んでいる方々へのスピーチ・事業構想のプレゼンを実施します。

（※）日程は予定であり、変更となる場合がございます。

メ ン タ リ ン グ

ひと・しごと創生塾ではメンタリングを通じて参加者を支援していきます。参加者をチーム分けし各チームを複数のメンターが担当して講義後と事業構想策定においてメンタリングを実施します。

【メンタリング実施風景】

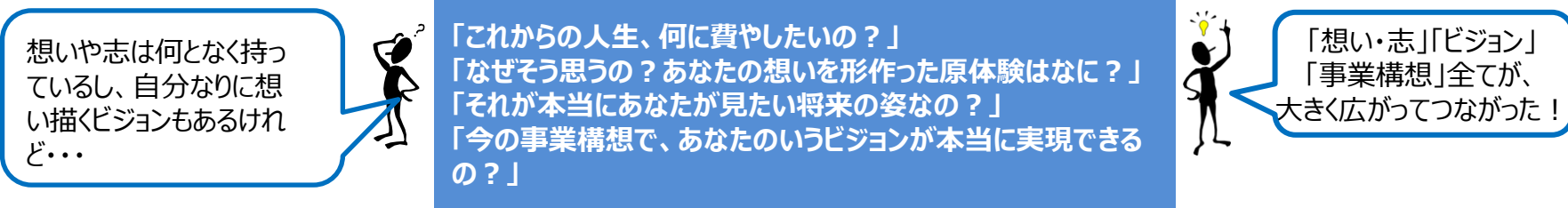
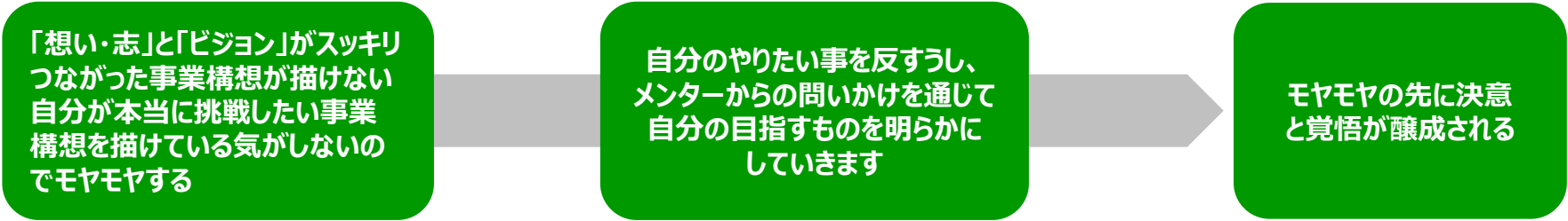


➢メンタリングとは、「問いかけ」により「気づき」を促すことで、人が本来持っている無限の可能性を最大限に発揮することができるように支援するための手法です。
➢メンターは、受講者の悩みを傾聴しつつ、様々な角度からの対話・問いかけ・示唆を投げかけ続ける伴走者となります。その過程を通じ、受講者が視座を高め、視野を広げながら事業構想を整理して、磨き上げるサポートをします。
➢一方で、全ての事柄について、腹決めして選択するのは受講者自身です。一般的なコンサルティングのように、調査分析、解決策の提示等はいりません。

【Before】

【メンタリング】

【After】



◆主催者・参加者の声～経営に携わる皆さまに「ひと・しごと創生塾」をお勧めします～



福井県経営者協会
会長 光野 稔
(福井テレビ 会長)

新しい時代のリーダーを育成する場としてご活用ください。

コロナ禍や諸外国の紛争等により激変した経営環境は、今後も日々刻々と変化をつづけていくものと思われます。正解の見えない課題に対して、経営者自身の意識改革だけではなく、経営者を支える新たなリーダーの育成が重要となっています。
この塾のメンタリングを通じて、自社の事業を自分事として考え抜き、事業の将来構想を練り上げ経営に活かしていただくことを期待します。



ひと・しごと未来創生塾第1期生
株式会社アイベック
東出社長

まるで映像を見ているように、会社の未来がイメージできます！

限られた期間に集中してメンタリングを重ねることで、自分の想い、会社のビジョン、事業構想がつながります。なんとなく思い描いているものが、まるで濃い霧が目从前から少しずつなくなるようにクリアになっていき、最後には会社の未来がありありと描けるくらいははっきりしてきました。強い想いがあるからこそ、ビジョンは揺るぎないものになります。ひとつ芯が通ることにより、事業構想も明確にぶれなくなります。ぜひ受講して体感してください。



ひと・しごと未来創生塾第1期生
株式会社ヤマシタ
福山社長
(当時取締役)

ビジョンが明確になりました！

参加前は将来への思いやビジョンについては、なんとなく思い描いていました。メンタリングを受けていくうちに自身のビジョンや会社のビジョンが明確になりビジョンが明確になる事で事業構想もしっかりしたものが出来てきました。
短期間ではありましたが、メンターや塾生と対話していると毎回得る物があり有意義な時間を過ごせました。とても中身が濃いセミナーだと思います。次世代の経営者やリーダー候補の方には受講をおすすめします。

後継者 福山取締役（当時）
を送りだした社長

株式会社ヤマシタ
福山会長（当時社長）

随所に積極性を発揮し意欲的に取り組むようになった

主力業界からの売上が横ばいの中で、福山取締役（当時）には入社当初から新規事業の立ち上げに参画してもらい、リーダーシップを発揮し、特に品質管理の面から新規事業を軌道に乗せることを期待し頑張ってもらっています。異業種の次期経営者の発表会を受講し、他社の会社経営の意気込みを感じ、以前より積極性が随所にみられるようになりました。また、人前で事業構想を発表する機会がありよい経験になっています。
次期経営者との会話を通して、自己のビジョン・事業構想を作り上げていくこと、他社の工場見学等、継続的に実施するセミナーは外部との人の和を広げる意味でも有意義と思います。

ひと・しごと未来創生塾第2期生
富山信用金庫
梅川常務理事

今後に活かしていきたいと思いました！

これまでも経営陣の一員として業務に励んできたつもりでありました。然しながら、会社としての方針は定まってい、その方針に従いベクトルを同方向へ向かわせるのは当たり前で、それだけでなく経営に対しての自分なりの揺ぎ無い明確なビジョンを示すことが次世代リーダーには必須であることを新たに学びました。そしてそのビジョンを考える上では自身の根底にある原体験が大きく左右することも知り、今後の経営に役立てたいと思います。



ひと・しごと未来創生塾第3期生
三宝流通株式会社
向専務

自分自身の考え方の根底を知り、人に伝える方法を学ぶことができました！

参加前から自分自身の考えや将来のイメージを持っているつもりでいましたが、集中してメンタリングを重ねる事で自分自身の考えや行動によって未来がどう変化するか、会社が発展する為に必要な事業構想は何か、また地域社会にどんな貢献ができるのかが、より明確に描けるようになりました。
メンターの方が常に伴奏してくれるので非常に中身の濃いセミナーだと感じています。次世代の経営者やリーダー候補の方には受講をおすすめします。



ひと・しごと未来創生塾第3期生
水持産業株式会社
水持社長

自身の見えなかったことが定まりました！

「ひと・しごと創生塾」は自分自身を見つめなおす機会です。そして未来構想にむかって羽ばたくための準備に必要なことを学ぶ場です。経営者は、即実践に活用できます。幹部候補者には、経営に何が必要か学ぶ機会となります。自身の夢を大きく大きく描くことができ、自身の夢を実践する為に必要なことを学んでみませんか？

◆有限責任監査法人トーマツ（デロイトトーマツグループ）について

本塾メンターは、公認会計士やビジネスコンサルタントであり、メンターとしての経験豊富なデロイトトーマツグループ（※）メンバーが担当します。

（※）デロイトトーマツグループ（<https://www2.deloitte.com/jp/ja.html>）

デロイトトーマツグループは、日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザリー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、税務、法務当を提供しています。また、国内約40都市に1万名以上の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています（本塾においては個別の事業者様向けに上記業務自体の提供は企図しておりません）。

◆募集内容

対 象

次世代の経営を担う若手経営者、
後継者及びその候補者

参加申込

下記申込書にてFAXまたはHP
(<https://www.fukuikeikyo.jp>)
よりお申し込みください。

定 員

6名(最小開催人数 3名)
定員になり次第締め切ります。

日 程

Step1 令和5年 9月 8日(金)
Step2 令和5年11月 1日(水)
Step3 令和5年12月11日(月)
Step4 令和6年 2月 7日(水)
※1 いずれも9時～17時を予定
※2 上記ほかに計3回程度の補完日を予定

納入方法

10月初旬にまとめて総務・経理担当者宛
に請求書を発行致します。
請求書が届きましたら指定口座にお振込
ください。
振込手数料は貴社にてご負担下さい。

会 場

福井商工会議所ビル 2階会議室
〒918-8004福井市西木田2-8-1
(※)状況によりオンライン開催の可能性がありま

地 図



受講料

会 員 220,000円(税込)
会員外 330,000円(税込)
※テキスト代含む

申込締切日

令和5年8月21日(月)

お問合せ

福井県経営者協会 事務局 担当：山埜、牧野
(TEL)0776-63-6201 (FAX)0776-63-6202

◆申込書

次世代経営者育成セミナー 「ひと・しごと創生塾(第2期)」 受講申込書 (8/21 〆切)

下記の通り申し込みます。

会 社 名					
住 所	〒				
ご 連 絡 先	部 課		担 当 者 名		
	TEL		FAX		
	Mail				
受 講 者 氏 名	ふ り が な	所 属 部 課 ・ 役 職 名	年 齢	性 別	備 考

- ※1)定員 6 名(定員に達し、受講できない場合はご連絡いたします。)
※2)全講座4回を連続して参加可能な方とします。(部分参加、代理参加は不可)
※3)1社につき1名とさせていただきます。

☆ホームページからお申し込みをいただくと、受付確認の返信が自動的に送られます。

なるべくホームページからのご利用をお願いいたします。

ホームページ：<https://www.fukuikeikyo.jp/>

(FAX:0776-63-6202でも受け付けます。)

※申込締切後、受講票をメール送信いたします。当日、ご持参ください。なお、アドレス登録のない場合は、FAXにて送信いたします。